

四国大学学術助成による講演会

スポーツはこころの病を救う？ 精神障がい者のスポーツの現在

スポーツがこころにもたらす効果は大きく、徳島県内でもフットサルやソフトバレーボールなどに取り組む精神障がい者が増えています。

スポーツに取り組む当事者、当事者と共にスポーツに取り組む専門職や家族を対象とし、スポーツの効果や取り組む上での注意点などについて、講演会を開催したいと思います。

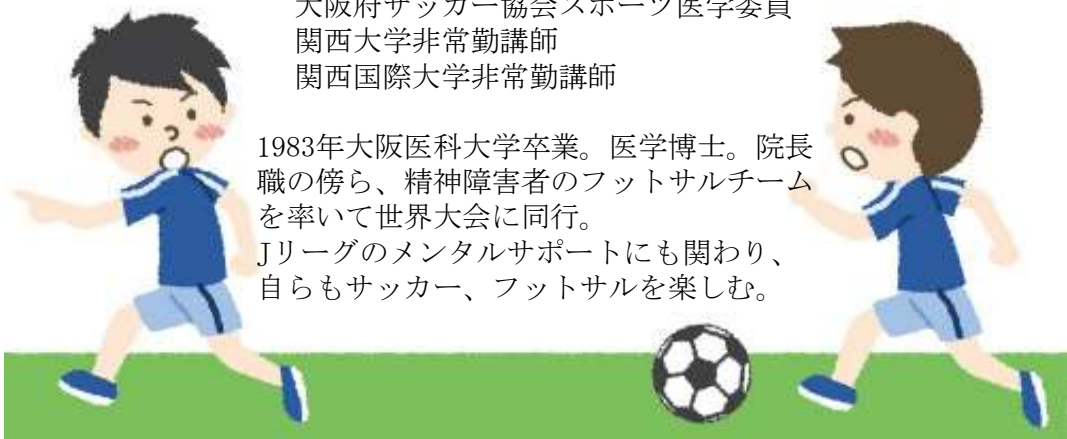
| | |
|------|--|
| 開催日 | ： 2017年7月21日（金） |
| 開催時間 | ： 16時20分～17時50分 |
| 開催場所 | ： 四国大学U101・102講義室 |
| 参加費 | ： 無料 |
| 申込方法 | ： 当日参加も可能ですが、資料準備のため、裏面ファックス用紙を用い、7/14（金）までにお申し込みください。 |

講師 岡村武彦先生

新阿武山病院 院長
NPO法人 日本ソーシャルフットボール協会理事長
日本スポーツ精神医学会 理事
大阪府サッカー協会スポーツ医学委員
関西大学非常勤講師
関西国際大学非常勤講師

1983年大阪医科大学卒業。医学博士。院長職の傍ら、精神障害者のフットサルチームを率いて世界大会に同行。

Jリーグのメンタルサポートにも関わり、自らもサッカー、フットサルを楽しむ。



FAX送付用紙

四国大学FAX番号 088-665-8037

送付先 四国大学精神障がいの普及啓発研究グループ(担当 磯谷俊明)

四国大学講演会「精神障がいとスポーツ」申し込み

氏名 _____

所属 _____

職種 _____

連絡先 (TELまたはE-mail) _____

連絡事項



入り口